

本邦における気胸治療の実態調査 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2021年11月5日～2022年12月31日

〔研究課題〕 本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究

〔研究目的〕 呼吸器領域において、原発性自然気胸、続発性自然気胸は遭遇する頻度が多い疾患です。しかしながら、その治療に関しては施設毎によって異なり、各々の病態に応じた適切な治療法が確立されているとは言い難いです。本試験では、ガイドラインや臨床研究のコントロールに役立つデータベースを構築することが目的です。

〔研究意義〕 気胸の診療において、治療方略決定の助けになります。本研究は全国から約2000例の情報を集積し行われる共同研究です。

〔対象・研究方法〕 2019年4月1日から2020年3月31日の間に当院で気胸に対し入院加療された患者をDPCから抽出し、入院期間、発症様式、基礎疾患、治療法等27項目（個人が特定できる情報は取り扱いません）をカルテ情報から収集します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属溝口病院（研究代表施設 前橋赤十字病院）

〔個人情報の取り扱い〕 匿名化を行い、個人が特定できる情報は取り扱いません。情報は帝京大学臨床研究センターで10年保管後、廃棄されます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部附属溝口病院外科 教授 松谷哲行
住所：〒213-8507 川崎市高津区二子5-1-1
TEL: 044-844-3333 (代表)